

保護者アンケートでは、学校の取り組みに対してご回答をいただき、ありがとうございました。この度のアンケートの結果に基づき、すぐに改善できるところは、職員の共通理解のもとに改善に取り組んでいきます。

【確かな学力の育成に関して】

「授業が楽しくわかりやすい」との回答の割合が大きく増加しました。また、「学校へ行くのを楽しみにしている」という質問では、大多数の児童が前向きに登校していると分かりました。来年度も、さらに「楽しくわかりやすい授業」を目指し、引き続き研究や修養をすすめ、学力の定着・向上をめざします。

【豊かな心の育成に関して】

「学校は、道徳、読書、行事を通して、お子様の心の教育に熱心に取り組んでいる」との回答の割合が増加しました。各学期ごとの読書週間では、学校司書や図書委員会の企画を充実させ、より本に親しみやすくなるような機会をつくっています。また、読書ボランティアさんの朝の読み聞かせも各学期に2回ずつ行っていたいただき、豊かな感受性と思考力を養っています。また、学校行事においては、他者との交流を通じた人間関係の形成、集団での協力による連帯感を向上させるよう取り組んでいます。今後も、子どもたちが健やかに成長するよう、学校生活を充実させていきたいと思えます。

【健やかな体の育成に関して】

「学校は、お子様の健康・体力づくりに取り組んでいる」との回答が上昇しました。体育の授業や「はぐりんピック」、なわとび週間等の行事を利用し、お子様の健康づくりに努めてまいります。

【信頼される学校づくりに関して】

児童と教師の「心のふれあいが十分」との回答が上昇しました。また、「学校は困ったことや悩み事に親切に対応している」という質問では、昨年度に比べ大きく増加しました。今後も、保護者の方、地域の方から高い信頼を得られるよう、教職員一同、誠実に対応してまいります。

【地域や家庭との連携に関して】

短縮日課等で下校時間が早くなるがありますが、教材研究や校務等の時間を増やし、より質の高い授業内容やきめ細かい児童支援をめざしています。ご理解をお願いします。